

分子代謝学演習

Molecular metabolism exercise

4単位 (選択) 1年 (通年), 2年 (通年)

宮本 賢一 (授業責任者)・教授 / 人間栄養科学専攻, 瀬川 博子・講師 / 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

辰巳 佐和子・助教 / 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

【授業目的】 疾患予防と栄養の関係について分子レベルで理解する。

【授業概要】 栄養素 (アミノ酸, 脂質, 糖質, ミネラル) のもつ生体内情報, 及び薬物と栄養の相互作用などを中心に, 疾患予防の観点から, 栄養素の重要性について学習する。さらに, 栄養素の細胞内情報について, 最新の研究論文を抄読し, 各自の研究目的, 研究方法, 結果について学習し, 研究の具体的な問題点について議論する。

【履修上の注意】 講義においてはプリントも配布するが, プロジェクターなどをしてylesの講義なのでノートの取り方は工夫すること。

【授業計画】

1. アミノ酸の代謝系と疾患 1
2. アミノ酸の代謝系と疾患 2
3. アミノ酸の代謝系と疾患 3
4. アミノ酸と脳機能 1
5. アミノ酸と脳機能 2
6. アミノ酸と脳機能 3
7. アミノ酸と神経抑制 1
8. アミノ酸と神経抑制 2
9. ミネラルと寿命制御 1
10. ミネラルと寿命制御 2
11. ミネラルと細胞機能 1
12. ミネラルと細胞機能 2
13. ミネラルの栄養
14. 健康食品と疾患予防
15. 健康食品と生体機能

【成績評価】 出席状況, 受講態度, レポートなどにより判断する。

【再試験】 行わない

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217636>

【連絡先】

⇒ 宮本 (分子栄養学分野, 088-633-7081, miyamoto@nutr.med.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 18:15~ 19:45(e-mailにより時間調節を適宜おこないます))

⇒ 瀬川 (088-633-7082, segawa@nutr.med.tokushima-u.ac.jp) MAIL

⇒ 辰巳 .